

3学期が始まりました。

文責 学校長



～受験生のために感染防止に協力を～

1 いよいよ3学期。3年生は受験シーズンへ突入。いよいよ週末は勝負の時。

令和4年度の締めくくりである3学期が始まりました。コロナの感染拡大状況も気になるところですが、3年生の「**大学入学共通テスト**」も今週末に迫っています。3年生は天王山に向けて努力・努力・努力あるのみです。1・2年生も次のステージはもう始まっています。自分の目標に向かって具体的に走りをはじめましょう。

2 現在の司法試験制度は？

(参考:東京リーガルマインドHPより)

第36号で紹介した「司法試験制度」について詳しく解説します。「司法試験」を受験するには、一定の受験資格が必要とされています。そして、法律家へのルートは、この司法試験の受験資格の取得のしかたにより、大きく3つのルートに分けられます。その一つは、法科大学院に進学・修了することで司法試験の受験資格を取得する「**法科大学院ルート**」で、大学4年+法科大学院2年の最短6年のコースです。もう一つは司法試験予備試験に合格する「**予備試験ルート**」です。法科大学院に時間的にも経済的にも余裕が無い受験生が「予備試験」で受験資格を得るコースです。そして新しくできたのが、「**法曹ルート**」で、大学を3年間で卒業し、法科大学院で2年学ぶ最短5年の新たなルートも創設されています。いずれのルートで受験資格を取得しても、最後に受験する「**司法試験**」は同じ試験を受験します。**文系最難関**の「司法試験」に挑戦する武高生が出ることを大いに期待しています。

◇司法試験の概要・スケジュール・・・司法試験の具体的なスケジュールを紹介しておきます。

- ◆実施時期 7月中旬の4日間
- ◆試験科目・・・公法系(憲法・行政法)、民事系(民法・商法・民事訴訟法)
刑事系(刑法・刑事訴訟法)、選択科目。
- ◆試験形態・・・1～3日目 論文式試験、4日目 短答式試験。
- ◆試験時間・・・論文式試験:2時間/1問 ※選択科目のみ3時間で2問
短答式試験:民法(75分)、憲法(50分)、刑法(50分)。
- ◆最終可否通知 11月上旬
- ◆受験回数制限・・・法科大学院修了または司法試験予備試験合格から5年以内に5回。

3 今週の名言・・・渋沢栄一の言葉です。

世の中のことは、すべて原因と結果の関係でできている。だから原因を無視して結果だけを変えようとしても不可能なのである。

【解説】令和6年度に変わる新紙幣の10,000円札の肖像に選ばれており、NHKの大河ドラマ『**青天を衝け**』の主人公として描かれた**渋沢栄一**の言葉です。渋沢によると、人も会社も国も、成功するかどうかは勤勉、誠実であるかどうかにかかっているという。勤勉、誠実に行動することで成功し、それがなくなるとうまくいかなくなるようになります。その一つの指針として、渋沢は『論語』を選びました。『**論語と算盤**』という渋沢の標語は、勤勉、誠実がビジネスの要因となることを言っています。うまくいかないときは、自分の勤勉さ、誠実さに不足はなかったか、という視点で原因を探れば、次は必ず成功すると渋沢は見たのです。学問の成否においても同様のことが言えるかもしれません。

【**渋沢栄一**について】江戸時代末期に農民(名主身分)から武士(一橋家家臣)に取り立てられ、のちに主君・**徳川慶喜**の将軍就任にともない幕臣となり、明治政府では官僚も務めた。民部省を経て直属の上司である大蔵大輔と井上馨の下で大蔵少輔・吉田清成らと共に造幣、戸籍、出納など様々な政策立案を行い、初代紙幣頭、次いで大蔵省三等官の大蔵少輔事務取扱となる。井上馨と共に退官後は実業界に転じ、**第一国立銀行**(現・みずほ銀行)や**東京商法会議所**(現・**東京商工会議所**)、**東京証券取引所**といった多種多様な会社や経済団体の設立・経営に関わった。そのうち企業は約**500社**にもおよび、「**日本資本主義の父**」と称される。(参考:「Wikipedia」より)

4 今週の故事成語・・・「千丈の堤も蟻の穴を以て潰ゆ」【問題】英語で表現すると？

小さな誤りやわずかな油断がもとで、大事を引き起こしたり失敗したりすることのたとえ。(出典:『韓非子』喻老より)

【由来】「韓非子一喻老」の一節から。世の中の大事件は必ず些細なことから生じていると述べたあと、「千丈の堤も、蟻の穴を以て潰ゆ(千丈もある堅固な堤も、小さなケラやアリの穴がもとで崩れる)」と続けています。なお、「丈」は昔の長さの単位で、当時の千丈は、約二・五キロメートルにあたります。日常においても小さな失敗や判断ミスが後々大きな事故・事件につながることはよくあることです。



5 入試によく出る漢字(その64)・・・九州大学二次試験(2015年度入試)に挑戦!

- (1) 心の蔵の中に閉じ**こも**ったままであった。(2) 芝居へ行くか**よせ**へ行くかぐらいしか楽しみがない。
- (3) 嫌いでもつらくとも**ガマン**できる (4) **コウシャクシ**見てきたようなウソをつきの類いかもしれない。
- (5) お嬢吉三が**ユウカイ**されて、旅役者の一座に売られて (6) 人間の分析それ自体から**ミチビ**き出されています。
- (7) 私有財産が**ヨウゴ**される。 (8) **ナットク**している思想もまた恐い。
- (9) ルールには強制力が**トモナ**う。 (10) 客観的認識の**タンショ**が出る

6 今週の一冊・・・齋藤孝の『頭のよさはノートで決まる』(だいわ文庫)です。

学校・職場では教えてくれない「ノートをとる技術」を身につけて、頭のよさを磨いていく方法を伝授します。

考えがまとまらない、アイデアが浮かばない→1日ですらすら書ける。

何を、どう伝えればいいかわからない→説明しなくても1秒で伝わる。

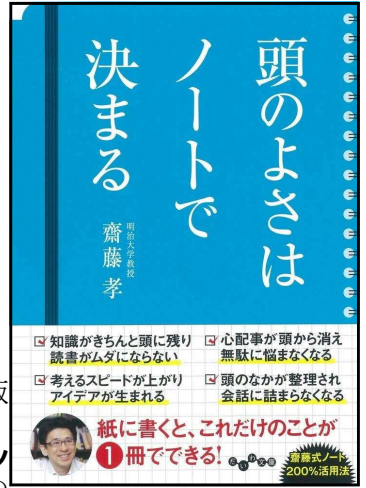
本を読んでも内容を忘れてしまう→1冊ずつきちんと頭に残る。

何から手をつけていいかわからない→すべての仕事が1枚にまとまる。

ストレスで心が折れてしまいそう→1行ごとに頭も心もスッキリする。

…これだけのことが1冊でできる!齋藤式ノート200%活用法。

(参考:本書裏表紙説明より)



【解説】諸君はどんなノートを購入し、どのように活用していますか。2008年に出版された『東大合格生のノートはかならず美しい』(太田あや著・文芸春秋社)が話題となり、今ではコクヨの「Campusノート」シリーズにこの東大生のノートのとり方から生まれた「ドット付き野線ノート」(文系編・理系編)が発売されています。武高生の中にもこのシリーズのノートを効果的に活用している人も多いと思います。本書は、『声に出して読みたい日本語』でベストセラー作家となり、テレビでも有名な齋藤孝先生の本で、改めてノートの活用術を解説した、受験生必読の書です。本書には「頭をよくするノートの取り方」から「ビジネスパーソンの必須スキルとしてのノート術」までわかりやすく丁寧に説明してあります。学力が思うように伸びず悶々としている諸君、自分のノートの活用方法を今一度見直してみませんか。

【作者・齋藤孝について】1960年静岡県生まれ。東京大学法学部卒業後、同大学院教育学研究科博士課程等を経て、明治大学文学部教授。専門は教育学、身体論、コミュニケーション論。ベストセラー作家、文化人として多くのメディアに登場。NHK Eテレ「にほんごであそぼ」の総合指導を務める。『身体感覚を取り戻す』で新潮学芸賞受賞。『声に出して読みたい日本語』で毎日出版文化賞特別賞。『読書力』、『語彙力こそが教養である』、『雑談力が上がる話し方』、『大人の語彙力ノート』、『こども孫子の兵法』など著書多数。

7 世界遺産を巡る・・・第89回はチチェン・イツツァ(メキシコ)

(登録:1988年)

【解説】チチェン・イツツァは、メキシコのユカタン半島北部にあるマヤ文明の遺跡です。その中でも「後古典期マヤ(900～1100年頃)」の最大の遺跡です。1988年、世界遺産に登録されました。チチェン・イツツァは、マヤ語で「イツツァ族の泉の湧き出るところ」という意味です。遺跡の北部はトルテカ期、南部はプウク期と構成が異なっています。これは、南部で栄えたチチェン・イツツァがいったん放棄され、10世紀に北部で再び都市を建造したためです。ジャングルの中には、カスティーヨ(ピラミッド)や天文台、球戯場や戦士の神殿などの遺跡群が点在しています。マヤ文明の都市の特徴として、都市を突然放棄したことが挙げられます。これについては謎が多く、チチェン・イツツァも例外ではありません。カスティーヨはスペイン語で「城」という意味です。ここでのカスティーヨはピラミッドのような外観をしています。マヤの最高神である、羽を持った蛇の姿をした神・ククルカンを祀っており、四方は55.3m、高さ24mで9層に及ぶピラミッドです。「ククルカンのピラミッド」、「ククルカンの神殿」とも呼ばれています。カスティーヨの四面には各91段の階段があり、最上部に神殿が設置されています。これにより、階段+神殿の総数が365となり、カスティーヨ全体でマヤ暦の1年を表す仕組みになっています。このため、「暦のピラミッド」という別名もあります。(参考:「世界遺産人気ランキング」より)



8 街角グルメを訪ねて・・・第89回は江北町の「HI WEEK」です。

前号で紹介した「Bakery Aqua」の帰りに立ち寄ったお店です。この日は、佐賀新聞の「Fit ECRU」に「チーズケーキ専門店」として掲載されたばかりで、開店の12時前から行列ができていました。整理券が配られており、「20番」。この日は「25番」まで配られており、お目当ての「天使のバスケットケーキ」は一組2個までの限定販売で「25番」までは確実に購入できるシステムのようなです。売り切れ次第閉店とのこと。この日は「天使のバスケットケーキ」(450円)と「モンブランバスケット」(510円)を買って帰りました。サイズはプチケーキサイズで値段はお高めですが、個人的には「モンブランバスケット」の方が、ラム酒の風味で大人のチーズケーキ感が味わえお奨めです。焼き菓子のフィナンシェ「くまごろう焼き」は焼き立てをいただき、こちらも絶品でした。ただ購入に1時間も待たされたので、販売システムには改善の余地がありそうです。並ぶのが覚悟できる方は是非どうぞ。



9 保護者の皆様へ・・・コロナ感染第8波が拡大しています。感染防止策の徹底を。

本日から3学期がスタートしましたが、年末年始の国民大移動に伴い、第8波のさらなる感染拡大が懸念されます。また、インフルエンザも流行の兆しを見せています。そんな中、今週末には3年生の人生を大きく左右する「大学入学共通テスト」が予定されています。ご家庭においても引き続き感染防止策の徹底にご協力をよろしくお願いいたします。

【英語】◇ A little leak will sink a great ship. (ほんの少しの水漏れから、大きな船は沈んでしまう)

【正解】(1) 籠った (2) 寄席 (3) 我慢 (4) 講師 (5) 誘拐 (6) 導き (7) 擁護 (8) 納得 (9) 伴う (10) 端緒